

People 12.1 2005

2005 秋の祭り	… 2
民生委員・主任児童委員	4
筑西あらかると	… 8
市民記者のページ	… 12
お知らせ	… 14

白寿を迎える森田茂先生が 日展に『黒川能』を出品

東京都美術館で開催された第37回日展（会期 11月2日から24日）に、筑西市出身の洋画家・森田茂先生（98歳・市名誉市民、文化勲章受章者）が、作品『黒川能』を出品しました。森田先生の芸術への情熱は衰えを知らず、現在も、東京・自白の自宅で創作を続けています。



森田茂『黒川能』（第37回日展出品作品）

紅葉の報せも届く頃となりました。お健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。故郷の皆様には、日頃より、温かいお心遣い、ご支援を賜りまして、心より御礼申し上げます。おかげさまで、私も、健やかに秋を迎えることができました。白寿を迎え、何かと不自由な身ではございますが、少しずつ絵を描くことを楽しみにしております。本年の日展には、黒川能（百号）を出品することができました。ご高覧いただけましたら幸でございます。日々、秋が深まってまいります、どうぞご自愛くださいますように、お健やかで、ご機嫌よく過ごされますようお祈りいたします。

平成17年11月吉日 森田茂



小栗の太々神楽保存会が 地域文化功労者表彰を受賞

11月9日、小栗の太々神楽保存会（会長＝中島純一郎さん）が、小栗内外大神宮太々神楽の継承に尽力した功績などにより、地域文化功労者表彰を受賞しました。同表彰は、多年にわたり地域の文化振興に功績のあった個人や団体に対し、文部科学大臣から贈られるもの。約250年にわたり受け継がれたこの神楽は、現在でも、小栗内外大神宮の春と秋の例祭に奉納されています。